

【東京国立博物館】（計1件）

<絵画>（1件）

1 名称	重要文化財 法然上人絵伝（ほうねんしょうにんえでん）	品 質	紙本着色
作 者 等		員 数	1巻
時 代	鎌倉時代・14世紀	寸 法 等	本紙 縦32.7cm 横1,364.0cm
作品概要	<p>卷子装。牙軸。詞書五段、絵六段。</p> <p>法然上人の伝記を描いた絵巻。もとは九巻構成の琳阿本と呼ばれる系統の作例で、本作はそのうちの第七巻にあたる。琳阿本の名称は、この系統の作品に「向福寺琳阿弥陀仏」との名があることに由来する。琳阿本で九巻全てが揃うのは江戸時代制作の東京・妙定院本であり、本系統の最古作として極めて貴重である。</p> <p>法然上人の伝記を描いた「法然上人絵伝」は京都・知恩院蔵の四十八巻本（国宝）が有名だが、本作はこの四十八巻本とほぼ同時代に制作され、現存する「法然上人絵伝」のなかでも古い作例である。四十八巻本は既存の「法然上人絵伝」を解体、編集するなど複雑な経緯を経て成立しており、九巻構成の琳阿本は「法然上人絵伝」の初期的な段階をうかがう上でも重要な伝本である。</p> <p>東京国立博物館には本作ともとは一連であった絵巻（第八巻に相当。A-10571）がある。</p>		
購入金額	200,000,000 円		

